

テーマ： 「合いの手（愛の手）、孫の手、山の手 ボランティア！」

札幌山の手高等学校
校長 西岡 憲廣
担当者 西田 恵理

1. 活動の趣旨

他者を思いやる心、助け合いの精神を身につけ、豊かな人間性を育てる。

- ①地域と連携した活動。
- ②学校内においてニーズを把握し、率先して活動する。
- ③ボランティア団体からの要請に応える。

2. 活動計画

- ①地域からのボランティア要請には積極的に参加する。
- ②子育て支援センターや近隣の保育園の子どもたちにプレゼントするお面、ペンダントなどの作成を日常活動の中に行う。
→これを直接手渡して、反応を実際に体感することで、創作への喜び、意欲を向上させたい。
- ③学校周辺の清掃のほか、石狩浜クリーン作戦、三角山の清掃などにも積極的に参加する。
→他団体の良さを学び取ったり、協力することの充実感を味わってもらいたい。
- ④足なが学生募金、赤い羽根共同募金、ユネスコ募金、歳末助け合い募金に例年通り参加する。参加人数を増やしていきたい。校内10円募金では、部員を中心に積極的に呼びかけ、昨年よりも多く寄付したい。
- ⑤北海道マラソンの給水には、恒常的なイベントとして参加する。
- ⑥山の手保育園、知的障害者施設育成園、札幌市肢体障害者協会のイベントに積極的に参加する。
- ⑦校内での古切手、リングプル、ペットボトルキャップの収集は継続する。
- ⑧地域町内会との連携を図り、交通安全の啓発に努める。
- ⑨JRCの活動やボランティア活動の啓発を学校祭だけでなく、平素の活動の中でもPRし、実践する。
→その価値を教職員、生徒へ浸透させたい。
- ⑩赤十字出前講座をお願いして、救急法・AEDの取り扱いについて、講義・実践から教職員と共にスキルを高めたい。

3. 活動事例

■子育て支援

- ・さんかくやまべまつり（西区保健センター）
- ・ちあふる・にしde子育て体験（ちあふるにし）
- ・キッズカーニバル



■赤十字

- ・JRCトレーニングセンター

■募金活動

- ・北海道胆振東部地震募金（校内）
- ・歳末助け合い募金（校内）



■学校祭

- ・縁日を開催 地域の子供たち招待
- ・学校祭ボランティア部展示活動報告・献血



■ロータリー

- ・西北ロータリー 活動報告会（三越）
- ・インターアクト年次大会（札幌）
- ・西北ロータリー 大通花壇花植え活動
- ・インターアクト研修旅行（台湾）
- ・インターアクト青少年セミナー（札幌）



■地域との連携

- ・交通安全市民総ぐるみ運動 早朝一斉啓発《夏・秋 計2回》
（山の手まちづくりセンター）
- ・エルちゃんまつり（老人ホーム夏祭り）
- ・東日本応援フリーマーケット
- ・肢体・中失協合同文化祭ボランティア
- ・地域清掃（山の手地区）
- ・アダプトプログラム（夏：校外ごみ拾い、冬：凍結路面砂まき）



■高文連

第15回全道高等学校ボランティア研究大会（帯広市）

■その他

- ・リングプル、ペットボトルキャップ、古切手の寄託
- ・北海道マラソン給水ボランティア
- ・第40回クリーンアップ石狩新港浜



4. 成果と課題

■募金活動

- ・北海道胆振東部地震・・・9月6日に発生した地震の義援金として37,472円を送金
- ・校内歳末たすけあい募金・・・34,484円を赤い羽根共同募金会へ送金

■学校祭

地域の子どもたちを縁日へ招待。毎年楽しみにしてくれているご家庭もあって気合を入れて準備をしている。

今後行っていきたいと考えている活動

- ・高齢者施設でレクリエーション（歌、プレゼント、お話 など）
- ・保育園、幼稚園での絵本の読み聞かせ
- ・地域の高齢者の除雪ボランティア

これからのテーマ&課題

キーワード：「挨拶」、「笑顔」、「約束」、「責任」、「感謝」、「喜び」